## 第34条第1号 (公共公益施設) に係る立地基準チェックリスト

項目	摘要	適否	添付図書	提出 指示	提出 確認
予定建築物の設置目的	①主として市街化調整区域に居住している者の利用に供する建築物 ・施設利用対象者数(市街化区域から500m以内の場合)(市街化調整区域内) (その他の区域内)戸 >戸		◎位置図 ○施設利用者の分布図 (1/2, 500) (市街化区域から500m以内の場合) ・申請地を中心とした半径500mの円 の地域において、市街化調整区域 とその他の区域の各々の施設利用 対象者数を比較し、その過半が市 街化調整区域にあること。		
申請地の妥当性	②-1 次の区域に所在していないこと ①災害危険区域 ②地すべり防止区域 ③急傾斜地崩壊 危険区域 ④土砂災害警戒区域 (土砂災害特別警戒区域) ⑤浸水被害防止区域 ⑥浸水想定区域 ⑦農用地区域 ⑧甲種農地/第一種農地等 ⑨自然公園法の特別地域 ⑩緑地環境保全地域 ⑪保安林/保安林予定森林/保安施設地区 ⑫その他市長が認める土地の区域 ②-2 50戸以上の施設利用対象者の所在 (半径150m円又は短辺100m以上の矩形の7haの地域内) ・建物数: 戸・区域:□長方形(幅 m×長 m= ha) □円(半径150m) ②-3 道路に接続し、災害防止、通行安全、事業活動効率上支障なし ・道路名:		<ul> <li>◎位置図 (既存集落、近接建築物の敷地との距離、同業種の施設の位置等を表示)</li> <li>◎施設利用対象者所在図・7 haの地域内の対象顧客の表示(都市計画図・住宅地図とも)</li> <li>◎道路台帳</li> <li>⑥土地利用計画図</li> <li>⑥土地登記簿謄本</li> <li>⑥公図</li> <li>○法人登記簿謄本</li> <li>○その他適切な位置とする理由を証するもの</li> </ul>		
	②- <u>4</u> 利用に照らし適切な規模 ・敷地面積:m <sup>2</sup> ・駐車場の確保		<ul><li>◎土地利用計画図(駐車場の表示)</li><li>◎敷地求積図</li></ul>		
予定建築物の用途	③次のいずれかに該当  (7) 幼稚園、小学校、中学校 (4) 保育所、放課後児童クラブ (5) 認定こども園 (エ) 診療所、助産所 (3) 社会福祉法第2条に規定する通所系施設 用途:		<ul><li>◎事業計画書</li><li>・事業の概要(施設の事業内容、施設利用対象者(入所・通所の別等)及び所在区域、経営計画等を具体的に説明)</li><li>・上記事業内容を証する具体的資料</li><li>○用途別面積算定表</li><li>○所管部署との協議記録</li></ul>		
予定建築物 の妥当性	④-1       利用に照らし適切な規模、かつ、周辺環境と調和のとれたもの・延べ面積:m²・建ペい率:%・最高の高さ:m         ・提高の高さ:m         ④-2       根拠法に係る所管部署との協議		<ul><li>◎各階平面図(各面積の記入)</li><li>◎立面図(高さの記入)</li><li>◎理由書</li><li>・予定建築物の必要性</li><li>・利用形態</li><li>・用途別規模の妥当性</li><li>○所管部署との協議記録</li></ul>		
申請者の適格性	⑤-1       当該事業を行う者であること・申請者:         ・申請者:       (⑤-2         ⑤-2       資格取得済or見込み有り・所要の資格:         ・取得見込み:済 or年月日		○法人登記簿謄本 ○資格免許証等の写し、又は取得 見込みを証する資料 (担当部署との照会も可)		
住宅を併設する場合	<ul> <li>⑥-1 事業を営む者が居住 ・居住者:</li> <li>⑥-2 予定建築物と同一棟</li> <li>⑥-3 住宅規模は必要最小限かつ予定建築物と同程度以下 ・(住宅の延べ面積) (予定建築物の面積)        m² ≦m²</li> <li>⑥-4 併設を要する合理的理由</li> </ul>		<ul><li>○理由書(施設の管理上住宅の併設を必要とする理由)</li><li>○居住者の固定資産評価証明(納税通知書でも可)</li><li>○借家証明(賃貸借契約書でも可)</li><li>○居住者の就業証明</li><li>○その他住宅の併設を必要とする理由等を証するもの</li></ul>		

凡例 ②必要とする資料 ○場合により要する資料